



NEWS RELEASE

2012年5月22日

シリコン・ラボラトリーズ、エンバー社を買収

低消費電力 2.4 GHz 無線メッシュネットワーク技術を取得し、両社製品群を組み合わせることで「モノのインターネット」向け実現技術を提供

卓越したアナログ設計技術で、高性能ミックスシグナル IC を設計・販売するシリコン・ラボラトリーズ社(本社: ミネソタ州オースチン、Nasdaq: SLAB)は、米エンバー社(Ember Corporation、本社: ボストン)を買収するため正式契約に署名したことを発表しました。初期買収額は7,200万ドルで、特定の運転資金と剰余収益額の調整を条件としています。エンバー社は、成熟期にある非上場企業で、スマートエネルギー、ネットワーク家電、保安、照明、及びその他多くの監視・制御アプリケーションに配備される2.4 GHz 無線メッシュネットワーク技術向けの半導体、ソフトウェア、及び開発ツールを提供する業界のトップ企業です。

この戦略的買収は、シリコン・ラボラトリーズに広範囲にわたる住宅、商用、及び工業アプリケーションで現在採用されている低消費電力メッシュ・センサ・ネットワークに必要な技術と、ソフトウェアの専門技術をもたらします。IP アドレスで可能になるより多くのエンドポイントが、「モノのインターネット」(Internet of Things)に接続されるようになると、低消費電力でコンパクトな無線技術に対する要求は一層加速化します。初めての年間 100 億台市場と予測される「モノのインターネット」は、より便利でエネルギー効率が高く、家庭と職場により安全な環境を提供するために実現されます。

エンバー社の取り扱い製品群は、シリコン・ラボラトリーズの製品群を補完・強化するもので、2012年の1億ドルから2016年には6億ドルになると期待されている成長市場をターゲットにしています。両社の製品を効果的に組み合わせることで、マイクロプロセッサ(MPU)、電源及びアイソレーション技術、センサ、及び1 GHz 以下及び2.4 GHzの無線機を、組み込みシステム向けの高度に統合化されたネットワーク技術を活用した包括的製品群に提供することが可能です。

今回の買収について、シリコン・ラボラトリーズの社長兼 CEO を務める Tyson Tuttle はこうコメントしています。「シリコン・ラボラトリーズは、高性能・低消費電力 RF、及びミックスシグナル IC を CMOS に統合し、量産市場への導入に成功してきた実績があります。既に実証された無線メッシュネットワークのノウハウを持つ優秀なチームの買収は、当社の能力を加速的に高め完璧なシステムソリューションをお客様に提供できると確信しています。」

エンバー社は、メッシュネットワーク技術の概念が最初に考えられた時以来この技術を開発しており、802.15.4

米シリコン・ラボラトリーズ社発表ニュースリリースの抄訳です。

ZigBee® ソリューション向け市場のパイオニア企業です。その設計チームは、組み込み型無線機で最も豊富な経験を有する人材で構成されています。同社の製品は、高性能低消費電力 2.4 GHz 無線 IC を信頼性の高いスケラブルなネットワークソフトウェアを使用して、比類なき性能と柔軟性を持つプラットフォームに統合します。ネットワーク家電、スマートメータ、及びインテリジェントビルに適用するシステム及びソフトウェアに関する 10 年以上にも渡って蓄積された技術と 2,500 万台を出荷した実績を持つエンバー社は、ZigBee ベースのシステムでトップ企業としての地位を確立し、性能と操作性の両面で標準を構築しています。

今回の買収について、エンバー社の CEO を務める Bob LeFort 氏はこうコメントしています。「ZigBee ベースシステムにおける私たちのこれまでの実績と技術的なリーダーシップは、シリコン・ラボラトリーズの広範囲にわたる製品群と組み込み型無線機におけるマーケットリーダーの地位を確立することに重点を置く戦略と相俟って、当社の顧客と「モノのインターネット」市場を急速に成長させることは間違いありません。ビジョンの共有、相性の良い社風、最高の製品を創造する決意は、市場だけでなくエンバー社にとって今後の発展を予感させるものです。」

シリコン・ラボラトリーズは、エンバー社の高性能システム・オン・チップ (SoC) 製品群、最先端のネットワークソフトウェア専門技術、及び既に実績のある設計及びアプリケーションチームがその底辺の広いビジネスの急速な拡大に貢献するものと大きな期待を寄せています。シリコン・ラボラトリーズは、基礎技術プラットフォームと専門知識を、低消費電力メッシュネットワークが家庭だけでなく商用アプリケーションにも実現できるように適用することを意図しています。また、両社の製品群は同じ基礎開発環境を活用するため、両社のロードマップを組み合わせることで既存の顧客ベースに急速な導入を促すことも期待されています。

エンバーは 2012 年下半期には収益で 1,000 万ドルから 1,200 万ドルの貢献を、そして 2013 年には非 GAAP ベースでの増加も期待されています。両社の役員会は、既にこの買収を承認しており、あとは法的要求事項とその他の一般的な取引実行条件が満たされるのを待つのみです。この全額現金による買収に関連して、シリコン・ラボラトリーズの取締役会議は、経営陣に株式の購入とその他の一般的な会社の目的のために使用する 2 億ドルの融資枠を設定することを承認しました。

エンバー社について

エンバー社 (Ember Corporation, www.ember.com; twitter: @EmberCorp) は、スマートエネルギー、ネットワーク家電、及びその他多くのモニタ及び制御アプリケーション向けにチップ、ソフトウェア、各種ツールを含む無線メッシュネットワーク技術を開発し、環境に配慮した家庭生活と労働環境の実現に貢献しています。ボストンを本拠とするエンバーは、英国ケンブリッジの IC デザインセンターをはじめ世界中に 60 名の従業員を有しています。

シリコン・ラボラトリーズ社について

シリコン・ラボラトリーズ社 (Silicon Laboratories Inc., 本社: 米テキサス州オースチン、www.silabs.com) は、卓越したアナログ設計技術で高性能なミックストシグナル IC を幅広いアプリケーション向けに設計する、業界大手半導体メーカーです。シリコン・ラボラトリーズ社の多様な高集積製品と特許は、ミックストシグナル設計において長年にわたる経験と実績を有する業界最先端のエンジニアリング部門が開発しています。シリコン・ラボラトリーズ社は、北米、ヨーロッパ、アジアの各地に設計、エンジニアリング、マーケティング、販売、アプリケーションの拠点を置いています。会社概要・事業内容の詳細は、www.silabs.com をご覧ください。

米シリコン・ラボラトリーズ社発表ニュースリリースの抄訳です。

ご注意

このプレスリリースには、シリコン・ラボラトリーズ社の現時点における期待に基づく予測が含まれていることがあります。このような発言にはリスクと不確実性が伴います。様々な重要な要素が原因となって、予測とは異なる結果になることもあります。シリコン・ラボラトリーズ社では、投資家の方々に社の将来性をお伝えすることが重要と考えますが、正確な予測や管理が不可能な事態が今後発生するかもしれません。シリコン・ラボラトリーズ社の財務成績に影響を与え、実績が将来的記述と著しく異なる場合の要因の詳細については、シリコン・ラボラトリーズ社が米国証券取引委員会(SEC)へ最近提出した書類をご覧ください。

###

Silicon Laboratories, SiLabs 及び Silicon Laboratories ロゴは、Silicon Laboratories Inc.の商標です。その他の登録商標・商標は、それぞれの所有者にその権利が帰属します。

報道関係者お問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ社 Shannon Pleasant (VP、コーポレート・コミュニケーションズ)

TEL: +1-512-464 9254 Eメール: shannon.pleasant@silabs.com

公式 Twitter アカウント <http://twitter.com/silabs>.

公式 Facebook アカウント <http://facebook.com/siliconlabs>

ミアキス・アソシエイツ 河西

TEL: 0422-47-5319 Eメール: kasai@miacis.com

記事ご掲載時のお問合せ先

シリコン・ラボラトリーズ Y.K.

TEL: 03-5460-2411(代表) www.silabs.com